

# 鹿部町地域おこし協力隊通信

「情報発信担当」

地域おこし協力隊 北尾 剛つよし 隊員



初めまして、2月から鹿部町地域おこし協力隊として活動しています北尾剛です。出身地は愛媛県で、1月末に鹿部町へ移住しました。鹿部町に移住して私を感じたことや思ったこと、これからの活動内容についてご紹介します。

## 【感じたこと・思ったこと】

1つ目は、鹿部町はとても寒いと感じたことです。私が移住した日、気温は0度を下回っていて、愛媛県は0度を下回ることがないので、「これが北海道か〜!」と、移住したことを実感しました。



TwitterQRコード

2つ目は、道路に雪が積もっていて、車を運転する時や歩く時は大変だなと感じました。移住したばかりの頃は、雪道でよく転んでいましたが、今では雪道の歩き方を大分マスターしました。

3つ目は、冬は水抜きをしないと水道管が凍り、水が出なくなるので、管理しないといけないのが、大変だなと感じました。移住して3日目のことでした。お湯の水道管が凍ってしまいいお湯が出なくなり、仕方なく水でシャワーを浴びました。最近では、水道管理も大分マスターして凍ることはなくなりました。

4つ目は、鹿部町は優しい人が多いなと思いました。北海道に移住して右も左も分からない私に色々親切に教えてくれて、温かみを感じ、このまちに引っ越してきて良かったなと思いました。

## 【これからの活動内容】

私はホームページや広報、SNSなどを通して、鹿部町の魅力を情報発信していきます。具体的には、鹿部町のPR動画を制作し、YouTubeやツイッターなどで町外の方にも見ていただいで、鹿部町の良さを知っていただき、鹿部町を訪れるきっかけ作りをしたいと思っています。

## 【最後に】

これから3年間いろいろなことにチャレンジし活動の幅を広げていこうと思っています。鹿部町に貢献していけるよう頑張ります。

## ～A級(永久)グルメ関連事業～

# 鹿部の山の幸「タラの木の苗」配布会の実施について

鹿部町特有の軽石土壌に適した山菜として、定植試験を行っていました「タラの木」について、無事に定植できることが確認できました。そこで、町民の皆さんにも「タラの木」を自宅の庭で育て、旬の山の幸の味を楽しんでいただくため、「タラの木の苗」の配布会を行います。

- (1) 日時：令和3年4月20日(火) 10:00～11:00
- (2) 場所：道の駅しかべ間歇泉公園研修棟
- (3) 内容：苗の配布・育成講習会・タラの葉茶の試飲 など
- (4) 応募：事前に申し込みは必要ありません。(先着50名限定)
- (5) その他：タラの木の苗は、小さな幼木で数cmから60cm程度のものとなります。

タラの葉で作ったお茶を飲むとお酒を飲みすぎた胃腸の不調にも効果的です。



※お問い合わせ先 役場水産経済課 食と観光推進室 (TEL: 7-5293)